

1 施設の概況

母体となる更生施設定員が 100 人と大きいこともあって、従来の通所 30 人定員では不足がちであったため、今年度は通所 35 人、訪問 5 人と定員を変更した。

施設退所後の居宅生活安定に向けた支援や施設内作業を通しての就労支援を行っている。入浴・洗濯・食事など施設機能を活用した生活支援サービスを行うとともに、通所終了後を見据え社会資源も最大限活用することを提案・実行し、地域生活の安定に取り組んでいる。

近隣の宿泊所（新幸荘・江東荘）の社会復帰促進事業を活用される方も多く、両施設と連携した支援を展開している。

体調・精神面での不調や住宅設備の不良等、居宅生活困難な際の緊急宿泊も行っている。

2 主要目標と取組

- (1) 通所・訪問事業による居宅での地域生活安定に向けた支援
- (2) 更生施設機能を活用したサービスの提供
- (3) 通所終了後を見据えた地域社会資源等との交流促進
- (4) 所内作業、中間就労による就労訓練及び日中活動の創出
- (5) 年間目標

区分	定員	30 年度目標		29 年度実績（見込）	
		新規利用者数	月初利用見込	新規利用者数	月初利用見込
通所	35 人	20 人	35 人	18 人	28 人
訪問	5 人	3 人	5 人	0 人	3 人

3 管理運営

- (1) 居宅生活安定に向けた支援

① 生活支援等

- ア 日常生活支援（食事、入浴、掃除、洗濯、理髪等の促進）
- イ 社会生活支援（金銭管理、各種手続、買物、社会マナー等）
- ウ 余暇活動支援（行事やクラブ活動を通じた余暇活動の機会と場所の提供）
- エ 対人関係支援（親族・近隣等との関係、行事参加を通じた利用者間の交流）
- オ 社会復帰促進事業等利用者に対するアパート等転宅時支援

② 健康管理支援

- ア 嘱託医・看護師による健康相談、通院同行・入退院時支援・服薬管理

③ 栄養管理支援

- ア 栄養士による栄養指導、調理実習の実施

④ 就労支援等

- ア 就労支援（就労情報提供、履歴書記入、ハローワーク・インターネット活用援助、雇用先等との連絡調整及び相談援助）
- イ 所内作業の実施、ウ 中間就労の実施（施設共用部分の清掃作業）

⑤ 関係機関連絡調整（福祉事務所・医療機関・作業所）

- (2) 更生施設の機能を活用した支援の実施

① 食事・入浴・洗濯サービスの提供

- ② 専門職員（看護師・栄養士・職業相談員等）による支援
- ③ バックアップセンター施設利用者支援事業の活用（法律・就労・住宅相談等）

- (3) 諸行事

- ① 通所者懇談会（月 1 回） ② バーベキュー大会（年 2 回） ③ 歩行会（年 2 回）
- ④ カラオケ会（年 1 回） ⑤ ボウリング会（年 1 回） ⑥ 映画会（月 1 回）
- ⑦ クリスマス会（年 1 回） ⑧ 調理実習（年 10 回） ⑨ もちつき大会（年 1 回）

- (4) その他

- ① 緊急時の電話相談、電話連絡及び緊急訪問による安否確認、緊急宿泊による対応
- ② 社会復帰促進事業の利用先である宿泊所等との綿密な連携
- ③ 夏祭り等地域行事への参加を通じた地域交流の促進
- ④ 通所終了後のアフターケアとして、OB 支援事業の実施（地域貢献事業）